

令和5年3月 上市町教育委員会 定例会 議事録

日 時 令和5年3月27日（月）午前9時00分～午前10時07分

場 所 上市町役場2階 第1会議室

1 開会

2 教育長の報告

町制70周年、西田美術館開館30周年記念事業として金子みすゞ展を開催している。金子みすゞ記念館の館長が来館され、記念講演も催した。小学校3年生の国語教材にもなっており、子どもたちも観覧できればと考えている。

教職員の異動内示があった。校長級については、既に新聞報道もなされ、小中で4人の校長の異動があった。

県立高校の入試が終わり、地元上市高校への進学は19名となっており、新川地区の他校への進学を希望する傾向が続いている。

学校における新型コロナへの対応については、面と向かって大きな声を出すことは控えるが、給食の黙食は止めるなど、少しずつ元の形に戻していくこととなる。

3 教育委員会定例会 会議記録の報告

4 議事

- (1) 上市町立学校施設の開放に関する条例施行規則一部改正の件
- (2) 上市町地域クラブ推進協議会設置要綱制定の件
- (3) 上市町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師委嘱の件
- (4) 公民館運営協議会委員委嘱の件

[説明]

(1) から (4) までを一括で説明

(教育長)

公民館運営審議会は、年間で何回ほど開催されるのか。

— 公民館によって違いはあるが、概ね年間で3～4回の開催となっている。

公民館運営審議会の委員定数は何名と決められているのか。

— 条例では7名以内となっているが、規模に応じ、大きなところは5名程度、小さなところで3名程度としている。

(委員)

地域クラブに移行しない部活動を希望する生徒や保護者は不安に思っているのではないか。

— 新1年生の生徒・保護者には、体験入学や入学説明会の際に説明を行ってきた。

在校生に対しても学校から生徒には直接に、保護者にも文書を配布するなど丁寧な説明に心掛けてきた。移行せずこれまでと活動時間が変わる部もあるが、子ども

たちへのアンケート結果にも、活動時間が減ることへの不安がある一方、少なくな
りちょうど良いとの意見もあった。アンケートでは他にも色々な活動を体験した
いとの声も多くあったことから、これを参考に放課後に校内で行う体験教室など
開催していきたい。

(教育長)

中学校には、放課後学習室もより有効に使っていけるよう話をしていきたい。

(委員)

上市高校について、中学校の生徒や保護者が知りえていない情報、上市高校がどん
な学習内容を行っているのかなど、小中高の交流を通して伝えていかなければなら
ないのではないか。まずは上市高校のことを知ることが大事であり、歩いて、自転車
で行けるとするのは通学費の面からも選択の理由となる。

(教育長)

総合学科というとなかなかイメージができないと思われる。中学校もその点を理
解し、生徒・保護者が選びやすいように考えていきたい。

(委員)

議会答弁の中に、複式学級では「貴重な学びの時間が実質半減」とあるが、この「実
質半減」という言葉には気を付けたほうが良いのではないか。授業では必ず子どもた
ちが自分で又はグループで考える時間が設けられ、複式学級ではその間に別の学年
ということになる。

(委員)

小規模の集団の方が多様な価値観を受け入れやすいとのデータもある。

(教育長)

色々な調査があり、データの見方もそれぞれかと思われる。

(5) 上市町教育委員会事務管理執行状況等点検評価報告書について

[説明]

昨年度、評価は身近な町民の方からいただく方が良いのではとの意見をいただい
たが、教育委員会事務の管理執行の状況については、その点検及び評価を教育に関し
学識経験を有する者の知見の活用を図ることが、地方教育行政の組織及び運営に関
する法律で規定されていることから、今年度も3月15日に富山大学教育学部の笹田
教授に依頼したものであり、近日中に評価をいただくこととなっている。

— 承認 —

5 報告・その他

(1) 令和5年9月町議会定例会の対応について

(2) 給食費の改定について

(3) 部活動など学校活動における地域との連携について

6 閉会